

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0204	政策名	日常生活の安全確保	施策主管課	市民生活総合相談センター	課長名	畠山 夕子
政策の目指す姿	安全・安心な日常生活を送っています						
施策No	03	施策名	交通安全の推進	関係課名			
施策の目指す姿	交通事故が少なくなっています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> 交通指導員の人員確保が難しくなっています。 高齢者が関係する交通事故(人身)件数は横ばいで推移しています。 交通安全教室参加者や交通安全コンクール参加者が減少傾向にあります。 							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 交通指導員養成講座を開催し、指導員の役割等について周知を図るとともに1人でも多くの指導員を確保する。 効果的な交通安全教室開催のため、交通指導員の研修を行い資質の向上を図る。また、交通安全教室において具体的事故事例を紹介するなど、受講者が交通事故を身近に捉えることができるよう工夫する。 高齢者の交通事故防止や運転免許証の自主返納制度について、関係機関と連携し意識啓発や周知に継続して取り組む。
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 交通指導員養成講座を7月・2月に開催し、9月1日付けで1名、4月1日付けで4名新たに委嘱した。 花巻警察署職員による研修会を開催。交通安全教室の内容については、交通指導員教育班会議を2回開催し効果的な指導方法について検討を行った。 運転免許証の自主返納制度については、広報はなまきで周知するとともに、花巻警察署、交通安全協会と連携しチラシ配布、口頭説明するなど周知を図った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)交通安全意識の啓発
<ul style="list-style-type: none"> 交通指導員の確保 交通指導員養成講座を7月・2月に開催 交通指導員による街頭啓発活動と交通安全教室の継続開催 登下校等に街頭指導を行うとともに保育園・幼稚園、小中学校の要請に応じ交通安全教室を計画的に開催 高齢者世帯への訪問活動による交通安全意識啓発活動 交通安全母の会と連携した訪問活動(啓発物品等の配布など) 高齢者の運転免許返納者への支援 高齢者運転免許返納支援事業を継続実施 高齢者を対象とした自転車安全運転教室の開催 高齢者の交通安全教室等の際に自転車の乗り方等について説明 交通安全対策協議会や地域住民組織などと連携した交通安全運動の継続実施 「一服一休運動」(夏の交通事故防止の一環としてドライバーに休憩を呼び掛けつつ、安全運転を啓発する運動)など各種街頭活動の実施 交通安全教室や交通安全コンクールの参加促進 市ホームページや広報はなまきによる周知 交通安全推進モデル地区指定の継続実施 ・5地域を指定(日居城野、湯本、外川目、大瀬川、東和東部地区)

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
交通安全コンクール参加者数	交通安全推進活動への市民参加状況を示す指標	花巻市交通安全対策協議会が主催する交通安全コンクール参加者数	人	目標値		2,550.00	2,600.00	2,650.00		
				実績値		2,616.00	2,712.00	2,712.00		
交通事故(物損)件数(暦年)	交通事故の発生状況を示す指標	花巻警察署による統計数値	件	目標値		1,860.00	1,740.00	1,630.00		
				実績値		2,187.00	2,240.00	2,074.00		
高齢者交通事故(人身)件数(暦年)	高齢者が当事者となった交通事故の発生状況を示す指標	岩手県警本部による統計資料	件	目標値		66.00	62.00	58.00		
				実績値		90.00	88.00	81.00		

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>交通安全コンクール参加者数・・・【達成度a】 早い段階から市ホームページなどで周知を図ったほか、花巻市交通安全対策協議会構成員等に対しては直接依頼を行い、運転者の交通安全意識を高め、交通ルール遵守の習慣づけを図った。</p> <p>交通事故（物損）件数（暦年）・・・【達成度c】 交通安全に係る啓発等により交通事故（物損）件数、高齢者交通事故（人身）件数、すべてにおいて前年度より減少しているものの目標値には至っていない。人身事故の場合ではあるが、69.2%が安全運転義務違反（前方不注意、安全不確認など）である。</p> <p>高齢者交通事故（人身）件数（暦年）・・・【達成度c】 高齢者交通事故（人身）件数は減少しているものの、高齢化社会の進展とともに、花巻市において免許人口の高齢者の割合（65歳以上）が増加（平成29年27.5% 平成30年28.3% 令和元年29%）していることが起因すると思われる。また、高齢ドライバーの交通事故の48.1%が出会い頭の事故である。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ・（交通安全推進事業）交通指導車により事故発生場所などを巡回し、効果的な広報活動を行う必要がある。 ・（交通安全推進事業）交通指導員の負担を軽減するとともに、交通指導員の確保に継続して努める。
新たに取り組むべき事業はないか

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・各世代に応じた交通安全教室の充実を図る必要がある。 ・関係各機関等との連携により効果的な交通安全運動を継続していく必要がある。 ・交通安全教室、街頭指導活動を継続していくために、交通指導員の負担を軽減し、交通指導員の確保を図る必要がある。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園・小学生児童の歩行時、自転車の運転、また高齢者の自動車運転等において、体験型の交通安全教室などを行い、より効果的な指導の充実を図る。 ・関係機関等と連携し、季節ごとの交通安全運動に取り組む。 ・交通指導員養成講座を開催し、交通指導員の確保を継続して図る。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	交通安全推進事業費	市民相談	一致	直結	C
	交通指導員による街頭指導の実施(交通指導員69名 街頭指導5,160回) 交通安全教室の実施(回数203回 参加者13,738人)、交通指導員による広報活動の実施(回数303回)		A		
020	高齢者運転免許返納支援事業費	市民相談	間接・少数	直結	A
	高齢者の事故防止のため、自主的に運転免許証を返納した方にバス及びタクシーの利用料金の一部を助成する。 (運転免許証の自主返納者数(暦年)442人、事業利用者数 373人)		B		